

# The Gallery 傍聴席

第19号

2004(平成16)年1月18日(日) 発行・相模原市議会をよくする会

12月定例会版

## 大上委員の本紙への言掛りで 議会運営委員会の問題が露呈

昨年11月19日に開催された議会運営委員会(以降“議運委”)で、公明党の大上和夫委員から、本紙第18号に掲載された9月定例会の議運委(8月19日開催)の傍聴報告の内容が「事実と異なっているので訂正を求める。また掲載された傍聴風景写真は規則違反だ」との発言があった。同委員会はこの発言を話し合った結果、折笠峰夫委員長が本会に「抗議し、回答・訂正を求める」ことを決定した。

その後、議会事務局から11月25日の本会議終了後に面談したいむね本会に連絡があった。本会では役員数名の出席と、この件に関心を持った新聞記者の同席取材を条件にしたが、それを嫌った委員長から、面談はキャンセルし書類で訂正の要請をしたい旨の連絡があった。しかし12月8日まで書類の提出はなく、結局「本紙記述の事実確認が困難なので、委員会の抗議や訂正要求はしない」との折笠委員長の報告があった。なお、本会議場での撮影は休憩時に傍聴者自身が被写体になったもので、当然ながら問題外であった。

### 論点① 一般質問か会期か?

「“短縮”は一般質問でなく会期全体のこと」と大上委員は言うが、本会の記録では「1人2問までなら、19日までに終わらせることが出来る」という主旨の発言を同委員はしている。折笠、佐藤両委員の発言もそれに続いていた。これは明らかに一般質問短縮の話と解釈するのが自然だ。

### 論点② 言った/言わない?

通常、議運委の「記録」は委員個々の意見記録はせず、結論だけが記載される。録音テープもない。今回の大上発言は本会の傍聴メモだけである。しかし、このメモの存在で委員会は抗議・訂正要求の根拠が理論上不可能になったのである。

### 論点③ 傍聴資料がなぜない?

議運委の審議進行は、すべて委員の手元にある資料類によって行われる。審議の議題は「資料番号〇番をご覧ください」と伝えられ資料を持たない傍聴者は何をテーマに審議されるのか不明のまま、注意深く耳を傾けて聴く。何が審議のポイントなのか把握するのは困難。聞こえた通りに記録するしかない。

5ページへ続く→

—問題の記述部分(本紙第18号4頁)—  
○12月定例会の一般質問の短縮案が議会事務局から提出された。大上委員は2日間で終わらせろ、折笠委員は暮れだから有り難い、佐藤委員は短いほどよい、とそれぞれ発言!

# 傍聴報告・12月定例会

■ 本会議（感想と意見）（11月25日、12月1、18、19、22日の5日間）

1. 市職員が加害者の交通事故の専決処分  
の議案で、被害者の詳細明示の反面、加  
害者（職員）名が無いのに疑問。
2. 市の一般職の賃下げ議案で、西村議員  
が、市長の裁量で人事院勧告の緩和が可  
との質疑に、市長はただ苦笑。落合総務  
部長が代弁し、民間に影響を与える心配  
はなく、人事院の勧告にに従うと言明。
3. 総括質疑を2問だけで終了する議員が  
目立ってきた。質問は議員の大切な権利  
だ。3問でも足りないのではないか。
4. 津久井4町との合併問題で藤野町が離  
反して、議案100号・補正予算（第3  
号）の撤回が市長提案され承認された。
5. 長友克議員が合併問題に関し、藤野町  
の離反に市側の非が無かったかと市長に  
質し、かつ原因と反省の有無を聞いた。  
市長の沈黙には納得できない。
6. 西村議員、障害者福祉施設の労使問題  
の監査結果を質した。馬場担当部長は  
通り一辺の回答ですませたが、根の深い  
問題もこの程度のものであれば、福祉の  
進化はない。
7. 年金制度の陳情に不採択の議決。議員  
よ、あなたたちは誰の味方か。せめて市  
民の敵になる行為は止めよ。
8. 山崎議員の質問第1項目の「入札・契  
約制度」の質問も答弁も内容がまるで無  
く、ガッカリ。なんのための質問か。
9. 長友義議員の質問の物言いはとっても  
説得力があり感心した。市長の4年ごと  
の退職金に関しての質問の間市長のシブ  
い顔が印象的だった。
10. 46議員中9人が女性（20%）だが  
答弁側の行政幹部に女性はゼロ。意思決  
定の場へ更なる女性の進出が必要と感じ  
た。
11. 藤井議員がマンション管理者セミナー  
開催について質疑。今年マンションの管  
理組合の理事長になった私は大いに興味  
を持ったが、案内はなかった。確かに、  
広報だけでは見逃しちゃう。
12. 金子議員、印象として野党側の社民党  
という立場ながら、行政の問題点を追求  
する姿勢が弱く、どういう立場で討論し  
ているのか疑問が湧いてくる。
13. 阿部議員、電子自治体への市の取り組  
みに、民間企業経験からの発想提言は新  
鮮だった。その内容がかなりのものだっ  
ただけに、厚木基地騒音や16号谷口陸橋  
辺の渋滞まで取り上げたのは冗長。大会  
派の優位性を誇示した形。市長はしっか  
り専門家の意見に耳を傾けていた風だっ  
た。
14. 東條議員、多くの議員が2問、3問ま  
で自説を長々とやり何が質問かわからな  
いなか、簡潔な2問目は良かった。今後  
の改善希望点は、声のトーンを落として  
じっくりと語ってほしい。責めつけ風の  
物言いが聞きにくい。
15. 山崎議員の入札・契約制度の質問は唐  
突に取り上げた理由が分からなかった。
16. 長友義議員は市長への義憤で言葉を詰  
まらせたと思ったが、実は体調が著しく  
悪かったよし。最終本会議には元気に回  
復した姿を見せていた。お大事に。
17. 長友義議員、勇気ある質問多し。サカ  
陸上競技場の建設延期が出来ない市側の  
理由が不十分。退職金問題に自ら答えな  
い市長の態度も市民軽視だ。
18. 藤井議員の学校給食問題で、市長はま  
たも教育長へ丸投げ。教育長も棒読み。  
どうせサカ作成の答弁なら市長が読めば  
よい。市町合併についても山口企画部長  
に答弁させた。職務放棄なら減俸もの。  
部長も住民投票を否定せず、せめて考え  
たい位の答弁を。これも市民無視だ。
19. 久保田義議員、ずっと傍聴席を眺め、  
討論を聞いているとは思えぬ様子。私語  
の発信地は相変わらず。

〔議会川柳〕

交代後 雲隠れする 議長さん

20. 中村議員の1問目は淡々と朗読、印象薄く頭に入ってこなかった。説得力ある弁論を身につけてほしい。2問目以降は具体例をあげて魂が入っていた。
21. 松永議員の学校空調設備要請に市長が教育委員会に丸投げ。委員会はそれを求める立場。答えるのは市長ではないか。
22. 田中議員、被保護者慰問金廃止反対や失業者への生活保障の訴えで、市の総合計画案は「さがみの風でなく、さがみの木枯らしだ。木枯らしは時が来れば止むが、この行政措置は止まない」とは正に名言。議場の全員が笑い納得していた。
23. 武原議員、田名・石井土木の煙突解体問題で汚染危機を訴え。係わった業者の健康調査で、実態を明らかにすべき。

24. 小池議員、若さにあふれハキハキと好感の持てる質問。若者の代弁者としての発言等は面白かったが、さらに見識を広げて再度この問題を取り上げると、一層認識されるだろう。(三鷹、武蔵野等の自治体名に「さん」付けはおかしい)
25. 細谷達議員、保守系らしい実に実質的な質問。団塊の世代の退職金が370億円とは大変だ。だから様々な業務を民間委託にという結び付きなのかという印象。
26. 議案106号の討論で、大沢議員が賛成討論の始めに戦争反対、世界平和を棒読み、本題に入ってもエイズ問題を読み出し議場がザワザワ。その間、寺山・長友克両議員が100号106号の話の行き違いを私語。総じて討論制度のあり方が問題。

## ■委員会 (感想と意見)

### ■総務委員会 (12月3日)

- 12時を大幅に超えた時間延長で、岸浪委員長が傍聴者に再三の了解とお詫びの言葉は当然ながら好感をよんだ。
- 男女共同参画推進センターの指定管理者制度で、金子委員が「どうかと思う団体もあるが大丈夫か。男女共同参画団体などの教育が遅れている」長友克委員が「申請者がいない時、有資格者がいないときは? (直営との回答)」等と発言。

- 一般職の任期付き職員の採用条例では、業績手当、評価法、知的財産の扱い、社会保障などの質問のあと、藤井委員が以下の反対討論をした。

「情実採用の可能性を残す。一部の利益が可能となる。相模原市には人事委員会がない。法律の不備がある。国に右へ倣えの条例であり、不安定雇用を生む」

- 金子委員、退職金手当のための財政調整基金条例の改正案の審議で、死亡した職員もいることに触れ、職場の労働環境にも気をつけるよう要望していた。
- 町田との境界議案など審議必要か。形式的な建前議案の扱いは時間の無駄か。

〔総務委員会傍聴〕

### 4 町との合併のこと

市民に説明無く、意見も聞かず、市長と行政で進めていくことに疑問。始めに合併ありきはいけない。市民サービスはどう変わるのか変わらないのか。メリット・デメリットは?本市として今後を含めてのビジョン等、もっと市民に知らせるべき。

それにしてもなぜ津久井4町なのか。申し入れがあったからと言うが、それは余りにも安易過ぎるのではないか。町田、座間、海老名、大和、また選挙区が一緒になった厚木。これらとはいけないのか。いけないならなぜなのか。町田には断られたというが、断られてもこちらでベターと思うなら進めるべきで、断られてそのままというのは行政として怠慢だ。

本件で意見は藤井委員だけで、他の委員は口をつぐんだまま。後世に及ぶこのような案件に、意見もない、発言もしないとは呆れてしまう。こういう議員は辞めてもらいたい。  
(相模大野・中澤興平)

〔議会川柳〕

合併は 市長や議員の  
ためでなく

■民生委員会（12月4日）

- 8つもの陳情が審議されたが、市政クラブや公明党には市民への優しさがみられないと思えた。
- 「年金制度の改悪に反対し最低保障年金の創設等を求める」陳情では、大上委員が「国で審議中のこと。与党として、改悪と言われたら困る」と政党丸出しの意見を述べたが、市議としてはどうなの。
- 「国立相模原病院の独立行政法人化に当たり、医療・看護体制の拡充等」を求める陳情では、大上委員が「以前、国病を良くする何とかの会が、法人化で病院が潰れるとって住民に心配をかけた」という事実誤認の無責任な発言をした。
- 同じ案で、久保田義委員は「病院に判断を任せたい」との発言は意見と言えるのか。岩本委員の「院内保育園も地域の財産、院内だからとって地域と線を引くな」は至言である。
- この委員会に限らないが、市側回答者が起立して発言するのに、委員は座ったままの発言。傍聴者は委員の表情さえ見れず。市民の代表らしくキチンと起立して責任ある発言をすべきだ。そんなに偉いのか！

■環境経済委員会（12月5日）

- 市立勤労者総合福祉センター条例の審議で、阿部委員は「利用時間の延長など管理者の裁量で柔軟にすべき」岩上委員は「営利優先になることを心配」武原委員は「個人情報保護対策は大丈夫か」と発言、今後一般化される公的施設の委託管理者制度の不安を示唆していた。
- 東條委員は築30年の同施設の1950万円での取得根拠を質問。北地区には無かった施設で貴重なものと市側が説明。
- 山田委員は委託管理者の選定には議会の承認をと注文。市側は候補団体の数の把握もしていないとしながら、NPOの採用も考慮と回答していた。

■建設委員会（12月8日）

- 建築基準条例の審議で、米山委員が調整区域内での不適格建築の率を質問、回答は0.7%だった。さらに「素人でもわかる条例が必要」とはもっとも。
- 小池委員、いちいち「ていねいなご説明ありがとう」は要らない。質問も答弁も両者の当たり前の仕事なんだから。
- 川田委員、「見直して値上げも仕方ないが、将来は値下げも考えて」はいいが、公的料金の値下げは市財政上望めまい。
- 細谷政委員は値上げの根拠を問うたが、独立採算との回答。また料金アップでの新施策への質問には、介護保健4、5号適用者を在宅にするとの回答は本当か。
- 米山委員の質問で、下水道未接続世帯はまだ5900世帯と判明。多いのか少ないのか。
- 折笠委員が小田急相模原駅北口開発の予算1億円の用途を質問、仮設階段等の設計ほかと説明された。また計画中の相模台出張所用の公的床のスペースが矮小過ぎると苦言、「ドンと行け」とお座なりな市の姿勢に一喝の場面をまじえ、今までになく流暢で熱弁だった。

■文教委員会（12月9日）

- 奨学金の返却率が50%未満は驚きだが行政側の管理怠慢もある。委員も「お願い」（寺山委員）でなく「要請」位の追求が必要だ。学務課長は受給者に不適格者はいないというが、これでも適格者？
- 児童生徒災害見舞金の支出基準が難しいが、第三者の介入で有無がないように、明確な基準が求められる。
- 自動車事故の加害での損害賠償額が増える一方だが、職員への運転指導状況への質疑が不足していないか。この問題で、寺山委員が「公用車を狙ってる者がいるらしい」と微妙な発言をしていたが、本なら公用車の車体デザインのカムフラージュなどの対策も必要。保険でカバーすれば良いという問題ではない。 ■

〔議会川柳〕

委員長 迷うときには まず休憩

〔議会川柳〕

なぜ拍手 委員会報告 意味もなく

# 議運委の問題が露呈 — 統一 解決のための 3 つの対策

今回の大上委員の発言が、日頃の本紙 The Gallery への反発と受け取られる発言を誘った。11月19日の議運委では、折笠委員長が「こんな人をおちゃらかした川柳などは下品だ。見識がない。罰則はあるのか」といったあぶない発言までしていたのは印象的。しかし、議会運営を司る重要な委員会、あとで「言った、言わない」の問題を引き起こすような低次元の管理運営をしているとしたら、ことは重大である。本会は今後の解決策として最低限次の3つの対策の提言をしたい。

## 対策 1 — 審議資料貸与

今回の問題発生の一因は、傍聴者が資料を手元に置いていないために、議事進行の内容が掴めていなかったことで、委員の発言を聞いたまま、審議の報告をしたことによる。

すでに他の常任委員会の審議資料の貸与は行われており、現に由比昭男議会議長も議運委で貸与されていないことに驚いていた事実もある。折笠委員長は「まだ決定されていない内容の資料だから」と釈明するが、全ての審議は未決のものであることを忘れないでほしい。

## 対策 2 — 議事録の改善

現在の議運委議事録には、会派別の発言内容と審議結果は簡単に記載されているが個人名は載せていない。複数委員を出している会派の委員の発言者特定は不可能である。今回の大上委員等の発言も記録されていないので、肝心の発言（2問までにして19日までに終わらせろ）はしていないと

本会の傍聴記録内容を否定している。折笠委員長も「審議の経過で、言った可能性も否定できないが、よく覚えていない。あとは本人に確認してほしい」とのことだ。重要な課題が審議される議運委は、正確な記録の保存が必要ではないか。議事録の改善を早急に実現してほしい。

## 対策 3 — 録音の許可を

委員会の傍聴券には「傍聴席で写真、テレビ等の撮影をし、又は録音等をすることはできません」と明記されている。今回の事件は大上委員の発言が、どのような前後の議論のなかで行われたものかが確認できないことに問題がある。もし委員会がキチンと録音をしていれば、一切の疑問も生じなかったことは明白である。

傍聴をさせない、写真を取らせない、録音をさせないという全国の自治体議会の理由は「議員が自由に率直な発言ができなくなる」というものだが、そのような理由で言論の場である議会で自分の信念に基づいた発言が出来ないなら、なんとも情けないことだ。



開かれた議会、透明性、情報公開の推進といった選挙時の大声が次第に遠のいていく。

「議会川柳」 言ったのに あとで否定は 得意技

## 相模原市の行政委員会〔2003(H15)年10月現在〕

行政委員会とは、一定の行政事務を担当し、その行政分野に関する調査、企画、勧告等、特定の場合における法の執行、解釈的規則・法律の委任にもとづく実体法的規則等の制定、司法手続きに準じた事前事後行政手続きをへた行政行為の決定の全部または一部をその権限とし、権限の行使にあたっては、執行部から独立して活動する合議制行政庁をいう。

表は、行政資料コーナー（市役所1階）や相模原市のホームページで、公開されている情報（報酬額は条例、氏名や職業等は議会の議事録他）から作成しました。

### その仕事と任期は？ メンバーと報酬は？ (NO1)

委員会名	地方自治法 (略内容) ★任期	職名〔報酬額〕 ・氏名(職業) ◎議会の同意時期
教育委員会	<p>学校教育・生涯学習(社会教育)等の事務を管理するため、都道府県・市町村に置かれる。委員は5人で、議会の同意を得て首長が任命する。</p> <p>*委員長……委員の中から選挙で選出 *教育長……都道府県の教育長は委員を兼ねることはできないが、市町村においては委員を兼ねる。常勤であり、委員会の権限に属するすべての事務をつかさどる。</p> <p>★任期4年</p>	<p>委員長〔月額168,000円〕 ・飯島 敏(元高校校長) ◎2001(H13)年9月議会</p> <p>委員〔月額144,000円〕 ・若月 ひろみ(元小学校長) ◎2000(H12)年9月議会</p> <p>・西川 英樹(医師) ◎2002(H14)年9月議会</p> <p>・市川 裕子(市P連副会長) ◎2003(H15)年9月議会</p> <p>教育長〔月額804,000円〕 ・雨宮 博之(元中学校長) ◎2000(H12)年9月議会</p>
公平委員会	<p>職員の選考・給与・公平審査など、地方公共団体の専門的な人事行政機関として、都道府県・政令指定都市に置かれる。一般市で設置しているところは少ない。町村及び人事委員会を設置しない市には、公平審査機能のみをもつ公平委員会が置かれている。委員はすべて3人で、議会の同意を得て首長が任命する。</p> <p>★任期4年</p>	<p>委員長〔月額54,000円〕 ・伊藤 平信(弁護士) ◎2000(H12)年6月議会</p> <p>委員〔月額49,500円〕 ・高久 浩(元市職員) ◎2002(H14)年9月議会</p> <p>・大塚 光子(相模女子大助教授) ◎2003(H15)年6月議会</p>
監査委員会	<p>地方公共団体の財務の監査を主たる任務として、都道府県・市町村に置かれる。住民監査請求や、事務監査請求を受理する機関でもある。委員は、都道府県及び政令指定都市(人口25万人以上)では4人、その他の市は3~2人、町村は2~1人で、それぞれ議会の同意を得て首長が任命する。</p> <p>*委員は、知識を有する者及び議員のうちから選任する。</p> <p>★任期4年</p>	<p>代表委員〔月額168,000円〕 ・小野澤 武久(元市職員) ◎2001(H13)年3月議会</p> <p>知識者委員〔月額155,000円〕 ・栗原 勤(弁護士) ◎2003(H15)年6月議会</p> <p>議員委員〔月額64,500円〕 ・川田 基晶(市議員) ◎2003(H15)年臨時議会</p> <p>・大上 和夫(市議員) ◎2003(H15)年臨時議会</p>

〔議会川柳〕

市民へは 思い及ばぬ 理事者たち

(敬称略)

## 相模原市の行政委員会〔2003(H15)年10月現在〕

## その仕事と任期は？ メンバーと報酬は？ (NO2)

委員会名	地方自治法 (略内容) ★任期	職名〔報酬額〕 ・氏名(職業) ◎議会の同意時期
農業委員会	<p>自作農の創設及び維持、農地等の利用関係の調整、農地の交換分合等、農地に関する事務を行う機関。市町村のみに置かれる。委員会は、農業者の選挙(公職選挙法が準用される)による委員(10~40人)と、市町村長が選任する委員とで構成される。</p> <p>*委員の選挙権、被選挙権は、当該市町村に住所を有する20歳以上の者で10アール以上の農地の耕作者及び同居の親族、又はその配偶者に与えられている。 (相模原市は20人。1954(S29)年7月選挙、その後無投票で現在に至る)</p> <p>*選任委員については、農業協同組合及び農業共済組合が、それぞれ推薦した理事各1名と、議会が推薦した学識経験を有する者(5人以内)から首長が選任する。 ※委員には、兼職禁止規定がない。</p> <p>★任期3年</p>	<p>会長〔月額 86,000円〕 ・河本文吉(市議員)</p> <p>会長代理〔月額 56,500円〕 ・木下泰三</p> <p>委員〔月額 47,500円〕 ・長友克洋(市議員) ◎2003(H15)年臨時議会で推薦 ・山崎順二(市議員) ◎2003(H15)年臨時議会で推薦 ・藤井克彦(市議員) ◎2003(H15)年臨時議会で推薦 ・他委員19名 山本行雄, 金子尚平, 山本義幸 小川達也, 佐藤隆一, 曾我稔 安藤利男, 小磯直吉, 上原義勝 大瀧勢市, 中里武夫, 阿部辰郎 田辺義明, 小山昌行, 土屋國美 山本匡志, 大谷幸雄, 志村和夫 内田善知鳥</p>
選挙管理委員会	<p>最高裁判事国民審査及び衆参両議院・地方議会議員・首長選挙を管理執行するほか、直接請求による投票の管理も行うため、都道府県・市区町村に置かれる。議会での選挙による4人の委員で構成される。2人以上が同一の政党に属することになってはいけない。</p> <p>*議会は、委員と同数の補充員(委員に欠員が生じた時に補充される)も選挙する。</p> <p>★任期4年</p>	<p>◎2000(H12)年12月議会で選挙</p> <p>委員長〔月額 86,000円〕 ・加藤光善(農業)</p> <p>委員〔月額 66,500円〕 ・金井喜代子(元教員) ・上田忠男(元市議員) ・八木雄典(団体役員)</p> <p>補充員〔月額 12,500円〕 ・坂野孝 ・狩野洋子 ・小瀬澤克巳 ・宮成浩</p>
固定資産評価審査委員会	<p>固定資産課税台帳に登録された事項に関する不服を審査決定するための機関。市町村のみに置かれる。委員3人で、議会の同意を得て首長が任命する。</p> <p>*条例で委員を増やしたり、部会を設けることもできる。</p> <p>★任期4年</p>	<p>委員長〔月額 15,000円〕 ・渋谷威(農業) ◎2001(H13)年6月議会</p> <p>委員長代理〔月額 15,000円〕 ・鈴木憲一(不動産鑑定士) ◎2003(H15)年3月議会</p> <p>委員〔月額 15,000円〕 ・原清助(税理士) ◎2001(H13)年3月議会</p>

(敬称略)

# 相模原市議会12月定例会審議結果一覧表

2003(平成15)年

(NO1)

【審議結果】

議案番号	議案名	議決結果	会派別議決結果 ( )=会派構成人数								
			市 ク (22)	公 明 (8)	共 産 (5)	民 ク (4)	社 民 (2)	神 奈 (2)	無 福 (長)	無 福 (西)	無 福 (東)
議案第76号	相模原市立男女共同参画推進センター条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
第77号	相模原市行政組織条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第78号	相模原市一般職の任期付職員採用等に関する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第79号	相模原市一般職の給与に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第80号	相模原市教育委員会の教育長の給与等に関する条例等の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第81号	相模原市財政調整基金条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第82号	相模原市立こどもセンター条例の一部を改正する条例について ・相武台こどもセンターの設置	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第83号	相模原市立児童館条例の一部を改正する条例について ・相武台第1児童館の廃止	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第84号	相模原市立児童クラブ条例の一部を改正する条例について ・もえぎ台児童クラブの移転及び旭児童クラブ、当麻田児童クラブ、弥栄児童クラブ、谷口児童クラブの設置	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第85号	相模原市役所出張所設置条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第86号	相模原市立ふれあい広場条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第87号	相模原市立勤労者総合福祉センター条例について ・センターの設置(鉄骨鉄筋コンクリート造一部鉄骨造4階建)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第88号	相模原市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第89号	相模原市建築基準条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第90号	相模原市公共下水道使用料徴収条例の一部を改正する条例について ・公共下水道使用料の額を改定(H16年4月1日施行) 基本額…現行500円→550円に改正 加算額(1減につき)…現行+5円~20円増となる	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第91号	相模原市奨学金条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第92号	相模原市児童生徒災害見舞金条例の一部を改正する条例について ・日本体育、学校健康センターが解散、独立行政法人日本スポーツ振興センター設立による関係政省令の施行に伴い改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第93号	神奈川県及び東京都の境界にわたる相模原市と町田市との境界変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第94号	相模原市と町田市との境界変更に伴う財産処分に関する協議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第95号	町の区域の設定の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第96号	住居表示の市街地区域について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第97号	町の区域の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第98号	損害賠償額の決定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第99号	専決処分の承認について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第101号	平成15年度相模原市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第102号	平成15年度相模原市下水道事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第103号	平成15年度相模原市老人保健医療事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第104号	平成15年度相模原市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第105号	平成15年度相模原市母子寡婦福祉資金貸付事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○=可決、同意 ●=否決、異議

【議会川柳】

楽しみは 女性議員の 衣装替え



# 相模原市議会12月定例会審議結果一覧表 2003(平成15)年

【審議結果】

(NO2)

議案番号	議案名	議決結果	会派別議決結果 ( )=会派構成人数								
			市ク (22)	公明 (8)	共産 (5)	民ク (4)	社民 (2)	神 ネ (2)	無 議 (長)	無 議 (西)	無 議 (東)
議案第106号	平成15年度相模原市一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●
第107号	人権擁護委員の候補者の推薦について(横田 研一氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第108号	人権擁護委員の候補者の推薦について(小野 友治氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	性同一性障害を抱える人々に対する社会環境の整備を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○=可決, 同意 ●=否決, 異議

【請願・陳情結果】

番号	請願・陳情名	結果	会派別議決結果 ( )=会派構成人数								
			市ク (22)	公明 (8)	共産 (5)	民ク (4)	社民 (2)	神 ネ (2)	無 議 (長)	無 議 (西)	無 議 (東)
陳情第23号	教育基本法改正の見送りについて(2003年6月定例会提出)	△									
第33号	性同一性障害を抱える人々が普通に暮らせる社会を 実現することについて	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
第34号	性同一性障害を抱える人々が普通に暮らせる社会を実現すること についての意見書提出について	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
第43号	高額医療費制度の改善について	×	×	×	◎	×	×	×	×	◎	×
第44号	年金制度の改悪に反対し最低保障年金の創設等を求めることについて	×	×	×	◎	◎	×	×	×	◎	◎
第45号	乳幼児医療費助成制度の対象年齢上げと所得制限撤廃について	×	×	×	◎	◎	×	×	×	◎	◎
第46号	乳幼児医療費助成制度の拡充について	×	×	×	◎	◎	×	×	×	◎	◎
第47号	年金制度の改悪に反対し最低保障年金制度の創設等を求めることにつ	×	×	×	◎	◎	×	×	×	◎	◎
第48号	国立相模原病院の独立行政法人化に当たり、 医療・看護体制の拡充等について	×	×	×	◎	×	×	×	×	◎	◎

◎=採択 ×=不採択 △=継続審議

→7頁から続く

## 行政委員会に関する議会での問題点

執行部(市長部局)から独立している行政委員会とはいえ、議会を経ていく案件があり、議会傍聴を通して疑問を持ち調べて作成したのが、前ページの表です。それでも解決されない下記のような問題点、よくよく考えたら議会が変わればいいんだと気がつきました。議会改革の早期実現を望む。(相武台団地・大野千恵子)

- 議会の同意を得て市長が任命する委員ですが、候補者がどれだけいて、どうしてこの方なのか等経緯が説明されないのに、すぐ議会で同意される。
- 委員会は何をしているのか、毎月は開かれていないとも聞く。報酬額は月額なのに?。公開手続きをしないと会議録は見れない。なぜかと問えば「議会にならって」との返答。議会の常任委員会(総務、民生、環境、建設、文教)や議会運営委員会は手続きが必要。議会の本会議及び審議会、審査会は相模原市のホームページ等で公開されており、いつでも見る事ができる。会議録は、手続きがなくても公開すべきでは。
- 選挙管理委員は、議会運営委員会で大会派中心に候補者推薦がおこなわれ、本会議で議長の指名選出により決定する。選挙でなく、議会運営委員会で、すでに決まっている。
- 議員が委員となっているが、これも議会運営委員会で大会派中心に選出され、任期期間でなく1年交替となっている。議員報酬+委員報酬になるため、公平にということらしい。それって公平? 1年で仕事ができるの。1年の任期中に1回も出席しなかった委員がいると聞いたが、ただの噂なのか。やっぱり会議録が必要。

# 相模原市議会12月定例会での議員活動（一般質問）状況

(NO1)

議員名(会派)	一般質問の主題	議員名(会派)	一般質問の主題
石井 千太郎 (市政クラブ) 	①将来の街づくりについて ・新しい都市像等 ・今後の進め方（合併問題） ②教育問題について ・ゆとり教育の成果 ・中高一貫校のとり組み ・相模原工業技術高校跡地利用 ③保健福祉行政について ・北地区保健福祉センター計画	稲垣 稔 (市政クラブ) 	①都市整備事業について ・麻溝台,新磯野地域整備事業 ・新交通システムの検討状況等 ②環境事業について ・南清掃工場建替整備事業推進 ・ごみの減量化,資源化 ③子育て支援について ・子育て支援に向けた組織づくり ・市独自事業の考え方
金子 豊貴男 (社会民主党) 	①福祉の課題、支援費制度の導入、評価と今後の課題 ②補助金のあり方、補助金行政の課題 ③消費者行政の充実、消費生活相談の実態と対策 ④基地問題、厚木基地の爆音被害対策、F18Fスーパーホーネットの配備と被害地域見直し、工事手法	菅原 康行 (公明党) 	①経費節減対策について ・公共施設の通信料金節減対策 ・公用車の経費節減対策 ②公園づくりについて ・遊べる公園づくり ③生活モラルについての対応強化 ・歩きタバコ,犬猫のふん害,資源ゴミの持ち去り防止 ④陽光園の充実について
阿部 善博 (市政クラブ) 	①電子自治体の推進に関して ・『統合文書管理システム』導入 ・情報セキュリティに関して ・ホームページに関して ②厚木基地航空機騒音に対する市の取り組みに関して ③一般国道16号谷口陸橋付近の渋滞解消への取り組みと周辺生活道路の整備状況に関して	東條 恵美子 (無所属) 	①農地の違反転用について ・農地の違反転用の対策と農業振興対策 ②市の防災計画における災害弱者に対する支援体制について ・災害弱者支援対策における避難所の充実と防災資材などの備蓄
西村 綾子 (無所属) 	①基地問題 ・自衛隊のイラク派兵についての市長の見解を問う ・米軍基地の現状認識を問う ・国民保護法と地方自治に基づく市長の役割 ②「障害者」福祉事業に関連して ・支援費制度の下での障害者作業所運営の現状 ・民間厚生施設の現状と指導	山崎 順二 (公明党) 	①入札,契約制度について ・公共工事の入札,契約制度等の改善 ②市営住宅行政について ・市営住宅入居手続き等の改善策並びに住宅の拡充 ③防災対策について ・既存住宅の耐震化促進 ④道路,交通安全行政について ・都市計画道路の整備推進
関山 由紀江 (公明党) 	①市民サービスについて ・北の丘センター等の入浴時間延長 ・ひばり放送の活用 ②環境について ・一般ごみの夜間収集 ・使用済み乾電池の回収 ③子育て支援について ・次世代育成行動計画 ・児童クラブにおける障害児対応	岩上 容子 (日本共産党) 	①南清掃工場建替整備計画について ・2年延期をした期間の有効活用についての市の考え方 ・専門家も加えて、市民に開かれた検討委員会を設置する考えは ②乳幼児医療費助成制度について ・対象年齢の拡大 ・次世代育成行動計画に盛り込む考えは

〔議会川柳〕

丸投げも

答弁放棄も

給料ドロ

# 相模原市議会12月定例会での議員活動（一般質問）状況

(NO2)

議員名(会派)	一般質問の主題	議員名(会派)	一般質問の主題
長友 義樹 (無所属) 	①待機児童解消策は ・保育園の認可 ②市営住宅について ・上九沢団地 ③公共施設建設について ・麻溝公園に建設予定の競技場 ④議会での答弁のあり方について ・市長の答弁	田中 武夫 (日本共産党) 	①自衛隊イラク派兵問題について ・全土が戦場化するイラクへの自衛隊派兵についての市長の見解 ②被保護者等慰問金の廃止について ・いわゆる「行政改革」は実態に即した対応が必要では ③失業者への生活保障について ・失業保険が切れた場合の保障
藤井 克彦 (日本共産党) 	①学校給食の充実、地場農産物の使用について ②都市計画決定の廃止について ・相模大野駅西側地区再開発事業 ③分譲マンション居住者への行政支援について ・相談窓口の設置、実態調査、情報提供、啓発、具体的支援など ④放置自転車の対策について ⑤市町村合併について	長友 克洋 (民主クラブ) 	①市民と協同の開かれた行政について ・住民投票条例の意義と問題点についての考えと制定是非についての市長の考え方は ②新たな財源確保策について ・三位一体改革についての市長見解とこれまでの取組み及び今後 ・自治体発行物や車両への有料広告掲載についての提案
中村 昌治 (市政クラブ) 	①農業公園構想の実現について ②バス交通対策について ・バス路線再編前後の市民の反応 ・コミュニティバスの検討状況 ③商業振興策について ・やるきのある商店主、個店の支援 ・商店街所有のハード施設への支援 ④植栽等の管理について ⑤こども議会について ・こどもからの要望への対応	岩本 香苗 (神奈川ネットワーク運動) 	①子どもたちを取り巻く社会環境の整備について ・青少年問題の現状と市の認識 ②障がい児者の外出支援について ・支援制度における障がい児者の外出支援 ・市民事業による外出介助サービスについての市の認識
松永 千賀子 (日本共産党) 	①小学1年生の35人学級実施について ・県の小学校1年生の35人学級についての通知内容と経過 ②教室への空調設備設置について ・普通教室への空調設備設置で教育環境の早期改善を ③男女共同参画推進条例について ・市政の最重要課題と位置づけたことの基本認識と見解	小池 義和 (民主クラブ) 	①市民参加による街づくりについて ・相模原市市民満足度調査結果 ・市民、行政、警察との連携 ・市民の協力（タウンウォッチング、防犯マップ） ②平成15年度統一地方選挙について ・投票率の向上について
武原 祐子 (神奈川ネットワーク運動) 	①田名地区の環境について ・田名地区の環境改善 ・特に課題の多い産廃焼却施設に対する指導 ②食の安全行政について ・食品安全監視指導計画 ・リスクコミュニケーションについての考え方と市の取り組み	細谷 達司 (市政クラブ) 	①財政再建に向けた取組みについて ・行政改革と財政運営 *職員定数の削減と今後の定数管理の考え方 ・公共施設の延命化と整備計画 ②産業振興について ・新たな産、学、官連携の構築 ・産業振興財団の今後のあり方

議会川柳  
離席する 古参議員 おれは別と

※詳しい内容は『市議会だより』や『議事録』を参照して下さい。

●他団体の活動から● さがみはら市民クラブの全国首長等交際費情報公開調査

# 議長交際費を公開 (2003年8月～10月分)

★ 見えたこと・考えたこと ★

分析の結果はほとんどが慶弔に係わるものであった。次号は市長の交際費。

## ■お祭り関係支出一覧

(月)	(行事名)	(祝儀)	(出席)
8	相模台夏まつり	¥5000	副議長
8	東林間マ- わぁ!ニバル	5000	正副議長
8	橋本七夕まつり	10000	議長
9	相模原よさこいRANBU	5000	議長
9	はかばかフェスタ	5000	議長
10	相模大野まんどろまつり	5000	議長
10	ねぶたカーニバル	5000	議長

## ■弔意・見舞い関係支出一覧

(月)	(行事名)	(香典他)	(出席)
8	沼倉議員義母死去	¥15250	
9	菅野通子入院見舞い	10000	
9	大和市議会議長父死去	16360	
10	柿島五郎氏死去	20000	議長

## ■一般行事

(月)	(行事名)	(記念品他)	(出席)
9	無錫市交流団来訪	¥17892	
9	市幼稚園協会父母の会研修会	5000	議長
9	介護老人保健施設竣工式	5000	議長
10	エクスション開所式	5000	議長
10	市老人クラブ 連合会スポーツ大会	5000	議長
10	戦没者遺族会秋まつり	5000	議長
10	トヨタ市議会選挙応援カー	641	

## ■レタックス (簡易電報)

●弔電 (消防署員妻、同署員、医療課所員父、小学校長父、元農業委員父、福祉事務所員父、公民館運営委員母、総合学習センター所員妻、財務部長母、出張所長父、収集事務所員母、大和市議会議長父、沼倉議員義母、給食調理員妻、農業委員母、中学校教諭、自治連会長父など、17通)

○祝電 (東林間マ- わぁ!ニバル、ふらや銀河まつり、県民舞踊祭、さがみはら 母親大会、大野北市民まつり、大沢地区レクリエーション大会、沼倉家結婚式、大野南ふるさとまつり、上鶴間ふるさとまつり、厚木市議会正・副議長就任、農水大臣就任、みどり会、上溝小・大野台小・鶴の台小秋季運動会、大沢・小山地区ふるさとまつり など18通)

□見えたこと... ①お祭りの祝儀や電報は議長の地元には偏りがある。②小学校の運動会への祝電は3校以外はどうしたのか。③議長の存在感は議会よりも祭りや行事の場にあるようだ。

□考えたこと... ①交際費って祝儀と香典と電報だけか。②議長の交際範囲がこの程度とは。③交際費は必要か。

## ■ さがみはら市民活動センター1周年記念行事参加報告 ■

### 感動呼んだ新磯野の活動報告

本会も利用者44団体の一つとして参加、250人の来場者に議会監視の諸活動を紹介することが出来たが、中でも午前中行われた利用者団体の活動報告「新磯野の環境を守る会」の市村里江さん親子の報告が感動的だった。それを伝えたい。

報告では、市議会でも問題になったグリーンパル(産廃処理業者)の環境汚染阻止の生々しい内容が披露された。会員80人は主に主婦で、集会・ピラマキ・陳情を8年も繰り返すという地味な行動が基礎になった。画期的なことは、今年度の市議会議員による超党派の操業再開反対グループの結成。民主党菅代表の現場視察、会員による市長への手紙100通の送付、さらには環境省の判断も加わり、小川市長が7月末に操業再開不可の指示を出した。会員達は施設の完全解体まで油断せず頑張ると結語、約100人の聴衆の拍手喝采で報告は終了した。(富士見・中山貞望)

## ■トピックス■

2003 多摩市永山公民館市民企画講座  
11/22 (多摩市議会ウォッチングの会主催)

—フォーラム—

### 分権時代に求められる 地方議員像

〔報告〕

多摩・調布・相模原3市の議会監視グループの代表が出演、本会から赤倉昭男代表が。フォーラムには多摩市議会議員5人も参加、理想の議会・議員を語り合った。調布では市議会ウォッチングの会が発掘し推薦した候補を市長に当選させた体験報告がされたが、相模原の「通信簿」作成の経緯も大きな関心呼んだ。

調布市監視団による市長実現劇があった一方、多摩市では市長選に11与党議員が推薦人になるなど、議会と首長の関係が問題化している。目下、調布市ではこれまでの与党議員が市民派市長の一言一句への揚げ足取りの質問に終始するという、神奈川県議会のような首長対議会の関係も報告された。特に議員が有権者への義務と責任を忘れ、選挙戦の怨念を引きずった議会への怒りが語られた。

多摩の会を立ち上げた88才の作道氏は「税金の無駄遣いになるような議員を出さない、公約違反は許さないという感覚を有権者は持つ」と締め括った。今回は相模原で開催の案も。

(鶴野森・二川昭三)

## ■投稿■

ザ・ギャラリー 18号を読んで

市内在住の一障害者より

第2頁の本会議傍聴の報告の中にある「市民は株主」について、『株主はある意味で有産階級だし、子供や障害者、生活困窮者も株主ですか』との一節があるが、有産階級との対極の例示に子供や障害者をあげる論調はいかがなものかと思う。また株主イコール有産階級の発想は理解しかねます。

「広辞苑」によれば、有産階級の意味は、資本金・地主など財産のある階級。対語、反語として無産階級があげられ、その意味は生産手段を持たず、労働の賃金により生活する階級。労働者、貧農、下級サラリーマンなど、プロレタリアの訳語とあります。

貴紙が株主を税金を負担している意味と取られたのであれば、労働の賃金によって生活する階級も税金を負担していますし、ましてや障害者もしかりです。子供は負担を課せられる理由はなく、生活困窮者もしかりです。以上

【ザ・ギャラリー 編集者から】

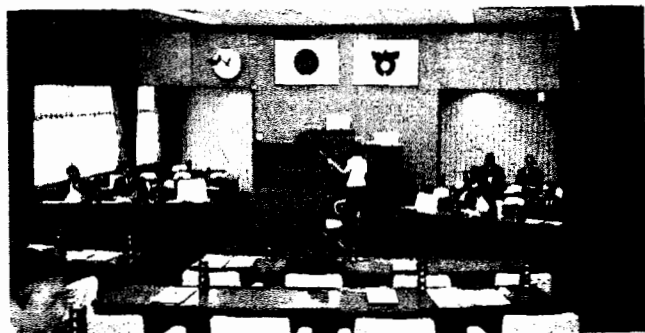
投稿者の言われるように、障害者をあたかも株主たりえないような表現にしたのは誤りでした。「市民は株主」は議論の余地あります。ご投稿ありがとうございました。■

## ■大月市議会 (山梨県) 訪問 2003/9/17 ■

〔議長〕 (質問議員)  
了承しますか？ ハイ！

本会議を傍聴した。議員22名、理事者24、傍聴者21。5人の一般質問を聴く。異様な事を目にした。市長の答弁後に議長の「了承しますか」の問いに4人もが「ハイ」と答えて終り。1人共産党女性議員だけが再々質問まで都度壇上から行い、野次を浴びていた。議長席の後ろには国旗と市旗が並べて掲出されていた。

今年市政50周年、人口は34000。議長の開会宣告前の撮影はOK。議会は様々だ。



(南台・赤倉昭男)



# 謹賀新年 2004

さがみはら市民オンブズマン発足

## 本会と2人3脚の活動開始

昨年10月19日に設立された「さがみはら市民オンブズマン」(中野直樹代表幹事)はすでに3ヶ月の活動を行ってきた。12月6日には全国市民オンブズマン連絡会議の正式メンバーにも登録され、そこで実施される第8回情報公開度ラジックにも参加し、首長・議長・教育長の交際費、物品や業務の入札・契約、市の土地開発公社の保有土地一覧などの公文書の入手を終えている。

本会(相模原市議会をよくする会)が議会に絞った活動を行うのに対して、「さがみはら市民オンブズマン」は、広く行政全般を対象とした全国的な活動が特徴で、本会にとっても有力な協力団体である。 ■

- ★—本会会員が選んだ2003年の出来事—★  
**市議会関連10大ニュース**  
 ★—————(順不同)—————★
- ①市議選で9人が交代、女性が2人増で9人に。平均年齢1才高まり55.8才に。
  - ②市議3人が県議選に挑戦、長谷川久美子氏が当選、市選出初の女性県議誕生。
  - ③保守系議員22人が大会派結成。
  - ④議会運営委員会定数が13から8人に激減、行政のチェック機能が減退へ。
  - ⑤新磯野の産廃業者刈ノササの稼働再会申請問題で、超党派11人の議員団結成。
  - ⑥本会が市議46人の「通信簿」発行。
  - ⑦由比新議長が初の議長懇談を受諾。
  - ⑧議会運営委員会が本会記事に正式抗議。
  - ⑨本会提出の議会改善陳情(議会だより・全員協議会傍聴など)4件を全て不採択。
  - ⑩議会改革目指し「議会制度検討協議会」(7ヵ所外)を議会運営委員会内に設置。

### 編集後記

私たちは議会と対立するために活動しているのではない。しかし、一向に改善されない議会だより、議論の不在、議会運営の不透明さ、陳情軽視等の姿勢には率直に発言せざるを得ない。中核市になっても議会は進化しないのか。(赤)

〔議会川柳〕  
傍聴を許可して保つ 権威かな

### 議会へ行こう!—3月定例会日程(会議の開会は毎日朝9時半から)—

2月18日(水) 議会運営委員会	3月10日(水) 環境経済委員会	陳情締切り日 2月23日
2月24日(火) 本会議(議案説明)	3月11日(木) 建設委員会	
3月3日(水) 本会議(総括質疑)	3月12日(金) 文教委員会	
3月4日(木) 本会議・予備日	3月23日(火) 本会議(委員長報告)	
3月8日(月) 総務委員会	3月24日(水) 本会議(一般質問)	
3月9日(火) 民生委員会	3月25日(木) 本会議(一般質問・議会運営委員会)	

### □入会申込書□

<入会金不要>

私は会の趣旨に賛同し、入会します。(A、Bどちらか○をつけてください。)

氏名 \_\_\_\_\_

A. 会員(傍聴など活動する)として

住所 \_\_\_\_\_

B. 賛助会員(購読し、支援する)

☎・FAX \_\_\_\_\_

●年会費(会員2000円、賛助会員1口1000円から)

★郵便振込口座番号:00280-6-48430 相模原市議会をよくする会

★申込み先=相模原市議会をよくする会・事務局(代表/赤倉昭男)

〒228-0814 相模原市南台5-13-8 ☎/FAX 042-749-9140